

【情報共有】

宮田真智子先生（岩手大学）の子犬のしつけ教室について

令和 4 年 5 月 20 日（金）

岩手県獣医師会

小動物臨床部会 会員の皆様へ

平素より大変お世話になっております。

標記について、下記及び添付ファイルのとおりご案内申し上げます。

皆様のご協力をお願い申し上げます。

小動物臨床部会

部会長 千馬 智

記

平素より大変お世話になっております。岩手大学では動物行動学でご活躍されている宮田真智子先生の子犬のしつけ教室を実施しようと思っております。

ご協力いただける場合には、待合室へのチラシの掲示と持って帰って良いチラシを待合室に置いていただければと存じます。ワクチンなどで来院した 14 週齢前後の子犬のオーナー様へのお声がけもしていただけるとなおよ有難いです。

ご協力いただける場合には印刷したチラシを先生方にお送りしたいと存じます。

よろしくお願い申し上げます。

詳細を下記に記載し、作成したチラシを添付いたします。

- ・ 7 月 2 日、9 日、16 日、23 日、30 日（土）の合計 5 回連続（1 セット）で実施。
- ・ 費用は 5 回の講義で 15,000 円（まとめていただきます）
- ・ 実施時間は 10：30～11：30 の 1 回 1 時間程度
- ・ 実施場所は岩手大学動物病院の待合室
- ・ 講師は宮田真智子先生、サポートに動物看護師
- ・ 参加条件は上記の日程で、12～16 週齢ぐらいの子犬（予防済み）
- ・ 1 頭につきなるべく多くのご家族の参加を期待
- ・ 自宅にて首輪やハーネスの訓練をしておいてもらいたい
- ・ 申込方法は岩手大学動物病院のホームページから、メールにて

以上になります。そのほか、必要な情報があればお伝えします。

岩手大学附属動物病院長

山崎 真大

パピークラス@岩手大学



子犬が他の子犬や飼い主以外の人と出会い、家庭以外の環境にふれることは、社会性を身につけさせ、問題行動を予防する上でもとても大切です。パピークラス（子犬のしつけ教室）では、無理せず、少しずつ新しいことに慣れさせる方法を練習します。

内容

7月2日、9日、16日、23日、30日（土曜日）

10:30-11:30開催 全5回

以下のことを学びます

- 人の手に慣れさせる
- トイレのしつけ
- 興奮した後、どのように落ち着かせるか
- かみついてきたときどうするか
- ひとりでも落ち着いていられるようにするには
- ごほうびを使ったしつけの方法
- 問題行動を予防する方法



対象

- 主に、7/2時点で生後12週～16週齢の健康な子犬。
事前に狂犬病、混合ワクチン、ノミ・ダニ・フィラリアなどの予防は実施してあげてください。
当日に具合が悪い場合（下痢など）は、参加をご遠慮ください。
その場合も、飼い主さんののみのご参加は可能ですので、電話でお知らせください。
- なるべく多くのご家族みなさん

持ち物

- カラー（首輪）、ハーネス（胴輪）など：体につけておけるもの
 - リード（引き綱）
カラーやリードは普段からつけることに慣らしておいてください。
 - ごほうび：小粒のドライフードやおやつなど、何種類か
 - お気に入りのおもちゃ
 - トイレの始末ができるもの
- *詳細については岩手大学動物病院ホームページをご覧ください

料金

15,000円

講師

獣医師 宮田 真智子 先生

岩手大学動物病院にて、しつけ教室
や問題行動の治療を実施してます



お問い合わせ先：
岩手大学動物病院
岩手県盛岡市上田3丁目18-8
Tel. 019-621-6238

<http://news7a1.atm.iwate-u.ac.jp/%7Ehospital/>

